

中村設計新聞

第八十八号

二月二十日 曇り

二月は所内で研修を行いました。午前中は設計監理研修を、午後からは構造講習と株式会社「X」の方々にお越しいただき勉強会を行いました。

勉強会 レポート

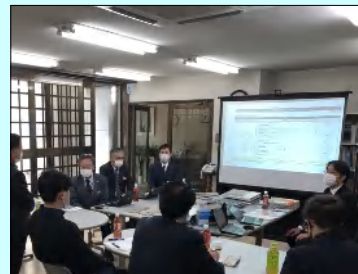
タイトルやエクステリア、衛生陶器、アルミ建具等について商品の特徴や法的要素について勉強をしました。いつも目にしていないカタログやパンフレットに記載されている調湿機能や脱臭性能といったものを、検証を通して感じる事が出来たことで、イメージの向う側を意識することが出来ました。メーカーの方と話す機会を頂き、商品以外のニーズやトレンド等の意見交換も出来る事が、大変業務に役立つと感じました。

福 篤 豊



所員レポート

久しぶりの寄稿です。先日、会社より京都商工会議所の主催する勤続優良従業員表彰に推薦を頂き、表彰されました。ありがとうございます。自分自身は勤続年数に関してはいさ



名前も聞いたことのある製品を直に触れて体験する事ができ、百聞は一見にしかずと思えました。新製品も法令も常に新しい情報を得るためのアンテナを張っておくことも重要だと感じました。

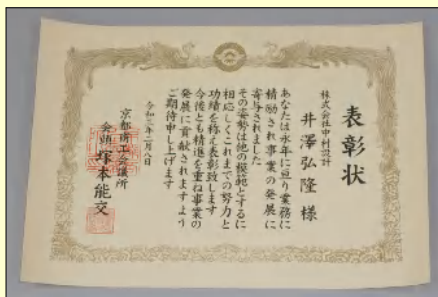
前田 直美

防火設備等の情報は更新頻度も高いので、定期的に更新していく必要があります。今回の様に勉強会という形で一度に所内で情報を共有できたのは有意義でした。また、事例を盛り込んだ説明はわかり易く参考にできることがありました。

若狭 沙代

さかも意識はしていなかったのですが、気づいてみればという気持ちです。個人的には京都に来てからの年数を数えております。約15年です。もう数年経ちますと、故郷で育った年数を超えますね。とは言え今後も京都に住み続けても恐らく根は京都人にはなりませんし、認められもしません(笑) 関東弁も抜けません。さて今後、いか程京都の建築に貢献できるでしょうか。頑張りたいと思います。

井澤 弘隆



まとめ

今回は当社にて限られた時間で様々な項目について勉強会をしていただきありがとうございます。

今後も視野を広げ情報を積極的に取り入れ、設計に活かしていきたいと思えます。